

ネットカフェ暮らしの実態調査結果

——各地の聞き取り調査から——

2007年4月26日現在
青年雇用集会実行委員会

県	場所	調査店舗数	宿泊常連・長期滞在の青年の有無	対話数
宮城	仙台	1	1	10
埼玉	大宮駅前	2	2	3
	蕨駅前	1	1	4
	熊谷駅北口	1	0	0
千葉	行徳駅前	2	1	3
	津田沼	1	1	9
東京	蒲田	5	4	10
	亀有駅前	2	2	2
神奈川	横浜西口	4	2	0
	川崎駅前	4	3	1
	溝の口駅前	3	3	2
愛知	名古屋駅前	1	1	10
奈良	各地	3	2	2
大阪	住之江区	1	1	18
	京橋駅前	1	1	5
兵庫	JR元町駅前	1	0	0
福岡	天神	1	1	5
合計		34	26	84

(家がなく長期滞在の方)

●ある男性は、以前勤めていた会社の後輩がネットカフェ暮らしをしていると話してくれた。後輩は20代後半で、会社をクビになり、家賃が払えなくなりアパートを追い出された。いまは派遣でガードマンや工事現場などで働いている。最初は友だちの家を点々としていたが、居づらくなって漫画喫茶に寝泊りするようになった。ギャンブルなどをしているわけでもなく、『何とかお金をためたい』とがんばっているが、一向にお金がたまらないらしいそうだ。男性は、「彼がこれからどうやって今の状況を抜け出すのか、想像がつかない。ずっとこういう生活をしていくんですかね。いまの世の中っておかしいですよ」と話していた。(千葉・津田沼駅前、30代男性)

●カフェの前で、対話になった30代ぐらいの小柄な女性に話を聞くと、週5日間ネットカフェに泊まっているという。3年前、夫の暴力を苦に、家をでてネットカフェ暮らしをするようになり、このカフェにはこの一年ぐらい宿泊しているそう。生活は、週3日のパートと、ときどき夜も仕

事をしている。収入は、月 9 万円。ネットカフェには、5 時～10 時の 5 時間パックと、10 時～朝 5 時までのナイトパックの約 10 時間、利用している。この日も、これから仕事にでかけるところだった。服装は上下ジャージでお酒も飲んでた。「こういう生活はつらいですか？」と聞くと、「週末は川崎の安いホテルに泊まっているのでつらくない」と話していた。(東京・蒲田駅前、30 代女性)

●この半年間、ほとんど毎日泊まっている。実家は近くにあるが、自立しなければと思うと家にいづらい。でも派遣なのでアパートを借りるほどの収入がない。1 年くらい働き続けたら正社員になれると言われていたが不安はある。(東京・蒲田駅前、27 歳男性)

●家がなく、2 年くらいずっとネットカフェにとまっている。専門学校を出てテレビ局のアシスタントになったが、1 日中働かされ、自給にしたら 400 円ほど。心も体も疲れて退職した。次の仕事を見つけたけど収入が大幅に減り、アパートの契約更新のお金を貯金することができなかつたために、契約更新ができず、家を出ざるを得なかった。いまは深夜にテレビ関係のアルバイトをしている。夕方 4 時にネットカフェをでて朝まで働き、朝 6 時にネットカフェに帰ってくる毎日。月収は 20 万円ほどあるが、仕事が不安定なために、いつ収入がなくなるかわからず、アパートを借りようと思えない。年金や国民健康保険の保険料は未払い。病気になったら友だちに保険証をかりようかなとおもっている。親に心配させたくないで「アパートに住んでいる」といつてます。このネットカフェには同じようにずっと住んでいる人が 30 人くらいはいる。20 代から 40 代の人で、みんな日雇いバイト風の人です。(東京・蒲田駅前 24 歳男性)

●家がない。正社員になれず、ずっと職を転々として当座のお金を稼いでいる。どこも賃金が安い。その時々々の宿泊先が確保されないのがたいへん。(名古屋駅前、49 歳男性)

(週に数日間宿泊している方)

●出張でホテルがとれなくて、ネットカフェにとまりに来たという男性。1 日 12 時間働き、週 100 時間ぐらいの残業をしている。でも、残業代は、上限 40 時間しかでない。「仕事量がふえているけど、そのわりに収入があがらない。賃金の面でも、身体の間でも将来が不安」と話していた。(埼玉・大宮駅前、24 歳男性)

●渋谷のネットカフェ前で対話をした青年。飲食店で 2 年間、正社員として働いており、仕事は朝 8 時から夜 11 時までで、帰ると寝る時間がなくなるので週に 6 日は職場近くのネットカフェに泊り、日曜日だけ家に帰る生活をしている。仕事以外はなにもできない生活をするなかで、以前はお金もうけを追及していたけど、いまは当たり前生活ができることが幸せなんだと思うようになった。(東京・渋谷、20 代男性、)

●朝 9 時～夜の 11 時ぐらいまで仕事。月 1 回は 12 時ぐらいまで。そういうときは、ネットカフェに泊まります。月の給料は 40 万。こういうことをつづけて体的にもつのかどうか。嫁さんや子どもにどんな影響があるのかも心配。(神奈川・川崎駅前、40 歳男性)

●30 歳のシステムエンジニア。朝 7 時から仕事で遅いときは 11 時ぐらいまで働くという。だいたい週 1 回ぐらいネットカフェにとまっている。「これだけ働いても、給料は 20 万ぐらい」と話すので「不満はないですか？」と聞くと、「不満はいえばかりがないけど、仕事についているだけまだましかな」と話していた。(神奈川・溝ノ口駅前、30 代男性)

●今日の昼に急に出張を言い渡されて名古屋へ。緊急の宿泊にネットカフェをつかっている。(20 代男性、名古屋駅前)

●居酒屋で契約社員として働いている。朝 10 時から夜 8 時まで働いているが、「門限が 10 時」

という寮のようなところに住んでいて、遅くなる日は（寮に入れないので）週に二日くらいネットカフェに泊まっている。そういう生活が6年間続いている。月収は16万円。（大阪・京橋駅前、33歳男性）

●労働時間が長くて家に帰る時間がなく、ネットカフェに泊まってまたネットカフェから出勤している。（奈良・JR奈良駅前、30歳男性）

●だいたい週に2回はネットカフェに宿泊している。契約社員で月収15万円。本社は西区だが、早朝から天神（中央区）で仕事がある日があり、そのときは（電車が間に合わないために、前日の夜に）ネットカフェに泊まる。入社以来、こういう生活が続いている。（福岡・天神、21歳男性）

●「ネットカフェには、週3日ぐらい泊まる。ゲームをしている」という青年。詳しく聞くと、家は、父子家庭で、生活保護をうけており、本人は、中学卒業後、しばらく仕事もしていなかったが、一年ぐらい前から、解体作業の手伝いなどをするようになった。でもその仕事も、週1～2回で、月3万円にしかならない。「家には、ゲームもなく、お父さんもイライラしていることが多くて居づらい」とネットカフェに来ていることがわかった。「将来、このまま、今の家に住み続けられるのか不安」と話していた。（埼玉・蕨駅前、24歳男性）

●半分日給制（1日働くと6000円で、その半分の3000円が即日支給、残りの3000円が月給として支給）で、手取りは月に8万円。仕事もうまくできないし、親にどう言っているのか分からない。家に帰ると「なにしとったんや」と言われる。だからネットカフェによく泊まる。食事は昨日からとっていない。ネットカフェ内のドリンクやスープですましている。（20代男性、奈良・JR奈良駅前）

（その他、利用者から）

●家にパソコンがないので来る。3月まで働いていたが、体をこわしいまは病休。休業保障は出ている。私は普通ですよ。（しかし、アンケートを書いてもらい話を聞くと、「有給を申告したらとれるようにしてほしい」など、やはり前の仕事は大変だった）。（30代女性、東京・蒲田駅前）

●自分はキャバクラで働いているが、店の女性たちがネットカフェに泊まっている。店が午前3時までなので、電車がいないからみんないつも泊まっている。（男性、東京・蒲田駅前）

●自分は泊まることはなく普通に利用している。警備のバイトの前なので時間つぶしにきた。店の中の様子は、泊まっている人がいる。中年男性も結構いる。大きな荷物もって、アイマスクして寝ている。若い人も大きな荷物を持っていて、いかにも泊まりだなと思う。（20歳男性、東京・蒲田駅前）

●泊まりではないが、家にパソコンがないためときどき来る。営業職で、会社からは「残業代は20時までしかださない」といわれる。それ以降残業しても払われない。タイムカードはなく自己申告だが、結局上司が修正してしまう。（東京・蒲田駅前、30代男性）

●システムエンジニア。非正規は給料が少ない。以前は自分も契約社員で、20時間残業しないと残業代がでなかった。いまは正社員で月給20万円だが。（28歳男性、大阪・京橋駅前）

●このネットカフェで働いているけど、今日は利用しにきた。いつも夜は満室で、スーツを着た人が半分で、パソコンを持ち込んで仕事してる人や毎日きている人もいる。ネットカフェの仕事はすごく忙しいし、時給は800円で夜も同じ給料。私自身もバイトなので将来が不安。（大阪・京橋駅前、19歳女性、）

(店舗の方からの聞き取り)

- ◆長期にネットカフェで暮らしている人がいるというのは聞くが、ウチの店にもいる。(埼玉 蕨駅前)
- ◆16席あるがほぼ毎日泊まる人が4人いる。30代から50代。長い人は4ヶ月いる。大きなバッグもっている。いま話題になっていますよね。(東京、亀有駅前)
- ◆週6日くらい、ほぼ毎日とまっている35歳くらいの人がいる。若い人でも、毎日日中にきている人が何人かいる。もしかしたら、夜働いて日中休んでいるのではないか。(東京、亀有駅前)
- ◆長期の人がいるというと、「なんでそんな人を泊めているんだ」という苦情がくるのであまり大きな声ではいえないが、長期が1人、2人はいるのはいる。(東京 蒲田駅前)
- ◆ネットカフェに寝泊まりする人は3年前くらいから業界では問題になってきていたし、社会問題になるのは遅すぎるくらい。ウチの店も、今はいないが昨年夏には3カ月以上滞在している青年が2人いた。2年くらい前からは、ネットカフェにもいけず、ファミリーレストランでコーヒ一杯で夜を明かす人も出てきた。蒲田のあるお店では、そういう人がふえて営業に支障を来すということで、24時間営業でなく、朝5時から6時の一時間を閉店し、宿泊者を追い出せるようにした相です。(東京 京急蒲田)
- ◆それらしい人は来ますよ。このあたりのお店をローテーションしているようで、何日かに一回くる人がいます。(千葉 津田沼駅前)
- ◆大きな荷物を持った常連さんは、10人くらいはいます。割引の時間に限らず、割引チケットを活用している方が多いです。(神奈川 横浜西口)
- ◆よく寝泊りする常連の方は10人くらいはいます。家がないからなのかは分かりませんが。出張で利用される方も多いです。(神奈川 横浜西口)
- ◆ナイトパック8時間で1380円。シャワーあり。宿泊者は常時30~40人くらいいる。そのうち10人前後は若い人。ネットカフェぐらしも何人かいます。(神奈川 川崎駅前)
- ◆宿泊者は30代から年配の方が多いが、常連さんも10~20人くらいいる。家が遠くて帰れなくなって、泊まっていくという人も多い。コンビニの牛丼片手に、宿泊バッグを持っている青年もいる。みんな朝6時くらいに出て行く(神奈川 川崎駅前)
- ◆長期滞在は常連さんで20人くらいはいる。30~40代が多い。自分は働き始めて8カ月だが、ずっと泊まりに来ている人もいる。みんな日雇いの仕事で、日当で生活しているという感じ。(神奈川 川崎駅前)
- ◆青年で暮らしている人はいないが、中高年で長く泊まっている人はいる。(神奈川 溝の口駅前)
- ◆泊まっている人は5, 6人いる。20代から50代。女性もいる。11時からゆでたまごが食べ放題でフリードリンクもある。夕方から場所取りの競争になる。みな朝6時くらいにでていく。見た目はふつうの人で、家がない人にはみえないですが。(神奈川 溝の口駅前)
- ◆中高年で1年とか3ヶ月とか泊まっている人がいる。もはや社会問題ですね。(神奈川 溝の口駅前)
- ◆20代で寝泊りしている人がたくさんいます。中に入ってようすを見ると、大きな荷物を3つももっていた人が出入りするなど、いかにも寝泊りしている人がいた(愛知 名古屋駅前)
- ◆長期滞在者はいる。自分の知り合いにもネットカフェ難民のような人がいて、その人は、ネットカフェで働き、ネットカフェで寝泊りしていた。(大阪・京橋駅前)
- ◆夜泊まる人はだいたい20人くらい。利用者は30代男性が多い。常連がいる。(大阪 住之江区)
- ◆出張で利用されたり、夜の仕事で帰宅できなくなった人、あと残業をする人などいます。住んでいるという人はいません。(兵庫 JR元町駅前)
- ◆長時間滞在する人はいる。年代的な問題ではない。中年男性から若い人まで利用している。ナイトパックを利用し、朝早くに帰るサラリーマンもいる。(奈良 JR奈良駅前)
- ◆寝泊りしている人はいる。日によって人数は変わってくるが、サラリーマンが多く、スーツ姿の人で、終電がなくなるととまる人もいて、始発で帰っていく。(どれだけ寝泊りしている人がいるか?と聞くと)16席あるが満席になる。(奈良 JR奈良駅前)

以上